asumo

AI900PC 連携
Anoa ボイスレコーダーアプリ

マニュアル Ver.1.0

1. 目次

2. 観点

※当マニュアルは、anoa ボイスレコーダーアプリの設定、操作方法を記述したものです。

3. 特徴

3.1. Windows にインストール

普段お使いのパソコン(Windows)を留守番電話装置として使用できます。
留守番の録音データは、パソコン上で再生します。

3.2. スケジュール機能

設定した時間が来ると、自動的にセット／解除されます。
週間スケジュールとマニュアルカレンダー設定が可能です。
手動実行もあります。

3.3. 留守番電話モード／応答専用モード

留守番電話モードと、応答専用モード（録音せずに応答音声をループ再生）があります。
スケジュール別に設定できます。

3.4. 小規模オフィス用

応答できるのは、1ch のみです。
WindowsPC を複数用意すれば、複数 ch に対応可能です。anoa の制限値 50 台まで設置可能です。

3.5. anoa 電話機連系

新たな録音があった場合は、anoa 電話機に通知されます。

3.6. 居留守応答機能

留守番電話への録音内容をリアルタイムに聞くことが可能です。

3.7. 録音内容の詳細表示

着信時間、相手先番号・アドレス、録音時間（秒）等がリストで表示されます。

4. 容量・動作環境

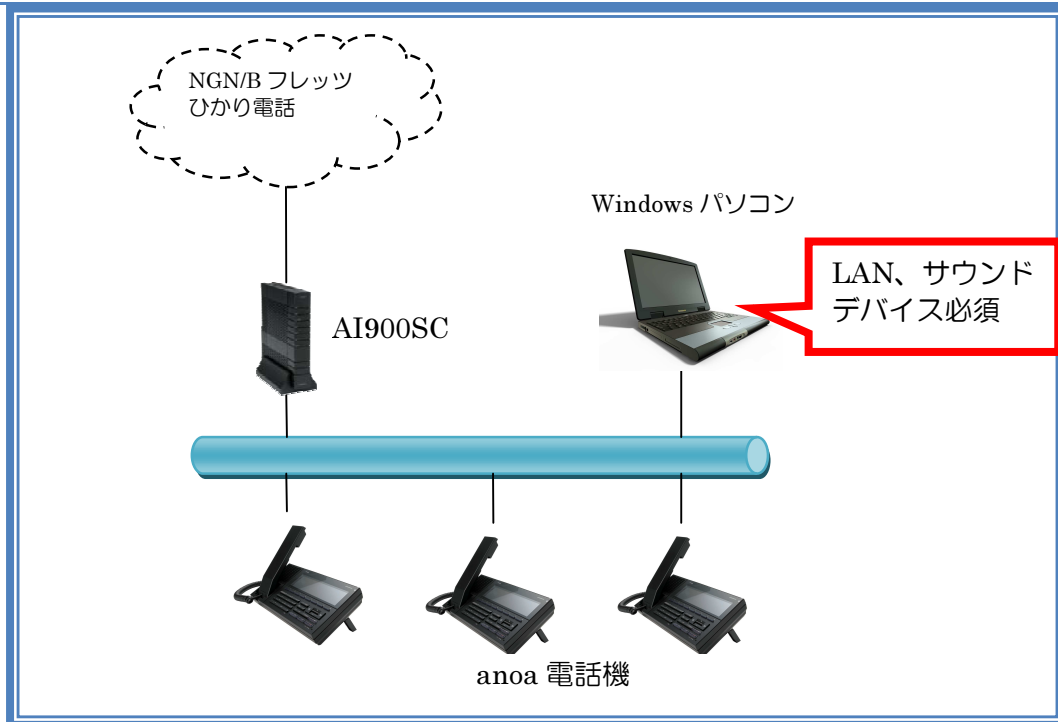
4.1. 容量

機能	容量	補足
最大録音時間	最大 5 分	最大録音時間をオーバーした場合は、自動的に切断されます
最大録音件数	200 件	200 件を超えた場合は、古い順から削除されます
手動実行	・3 つ設定が可能	
スケジュール実行	・週間スケジュール３件 ・マニュアルカレンダー(祝祭日用)制限なし	週間スケジュールは時刻範囲の設定が可能ですが、マニュアルカレンダーは終日(0~24 時)のみです。
応答メッセージ	「昼休み用、休日用、夜間」留守番電話モード 「昼休み用、休日用、夜間」応答専用モード	
オリジナル応答メッセージ	WAV データ(モノラル,16bit のみ対応)を用意し、アップロード	WAV データを用意するか、自分で録音します
留守録応答時間	0〜120 秒	
録音・再生回線数	1ch	

4.2. 最低必要環境

OS	WindowsXP SP2 以上 WindowsVista/7(32bit)
CPU	core solo 1GHz 以上
ハードディスク	200MB 以上の空き容量
その他	LAN デバイス(100BASE-TX 以上) サウンドデバイス（入出力）

4.3. 構成

NGN/B フレッツ
ひかり電話
Windows パソコン
LAN、サウンド
デバイス必須
AI900SC
anoa 電話機

5. ソフト内の名称

番号	名称	機能説明
①	手動実行ボタン	クリックすると、手動実行します。 解除する時は、再びボタンを押します。 各ボタンには応答パターンがそれぞれ設定されています。 ボタン名の右側の設定ボタンを押すと、応答パターン（応答時間等）を変更できます。
②	スケジュール実行ボタン	クリックし、ON にしておくと、スケジュール設定に従い、自動でセット、解除されます。
③	設定ボタン	基本設定:AI900SC に対する設定,全体の動作に関する設定を行います。 スケジュール設定:セット時刻、解除時刻、曜日等の設定ができます
④	録音データリスト	留守番応答し、録音されると、この部分に録音データのリストが表示されます。

6. 事前準備

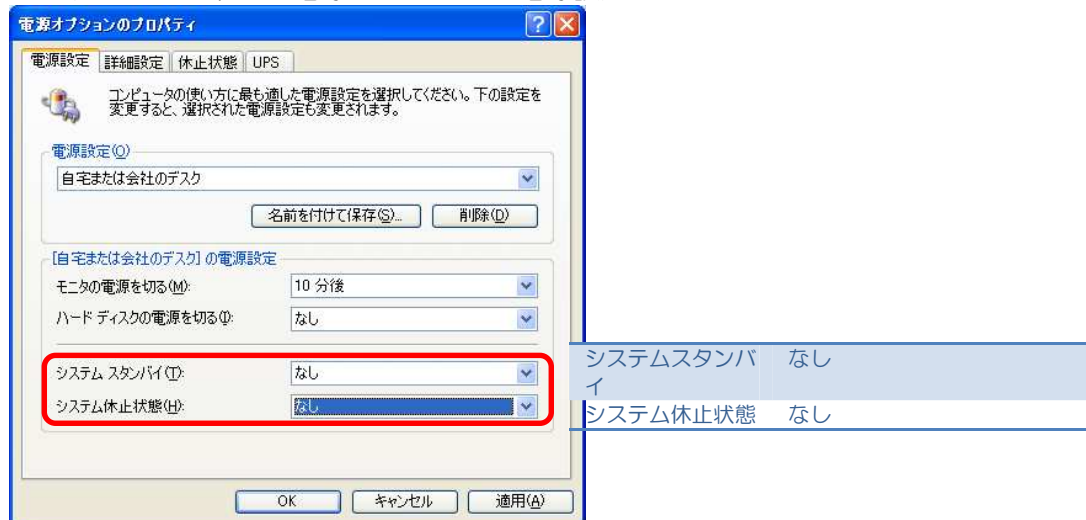
6.1. WindowsPC へのインストール

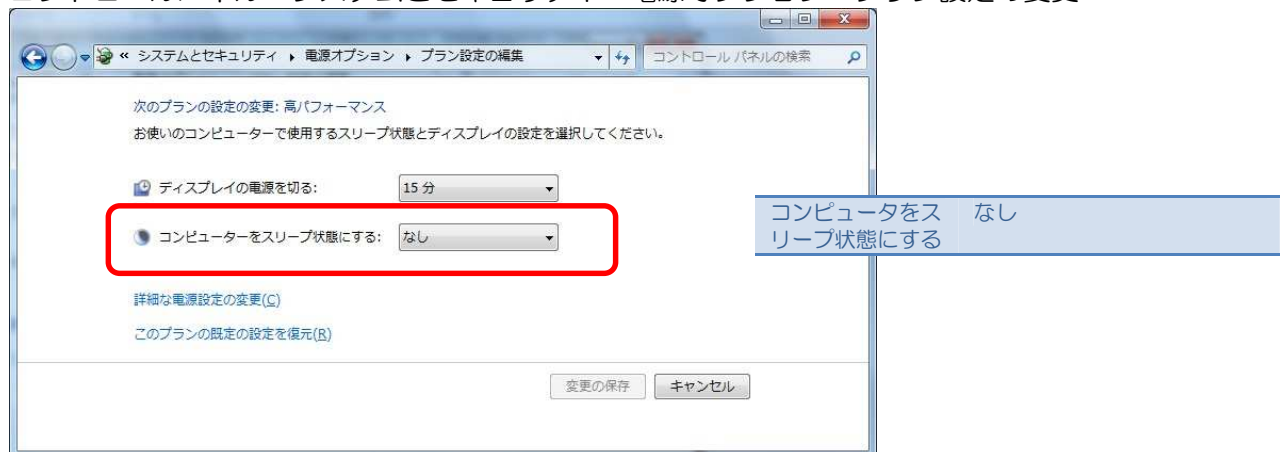
配布された CD に入ったインストール形式を実行し、通常の Windows アプリケーションと同様の手法でインストールします。
WindowsPC の時刻を元にスケジュール動作しますので、正確な時刻になっているか、ご確認ください。（Windows の**日付と時刻のプロパティ**にて、インターネット時刻との同期を推奨します）

6.2. WindowsPC での必要な設定

当アプリは、WindowsPC が常に起動している必要があります。設定で省電力機能（長時間放置後にスリープや電源 OFF になる設定）をオフにします。
※長時間経過後にスリープや電源 OFF になる設定だと、起動時にエラーとなります

- WindowsXP の場合

コントロールパネル→電源オプション→電源設定

- WindowsVista／7 の場合

コントロールパネル→システムとセキュリティ→電源オプション→プラン設定の変更

6.3. AI900SC 側の設定

6.3.1. anoa ボイスレコーダー用の内線番号の追加

AI900SC にて、anoa ボイスレコーダーアプリ用の内線番号を追加し、着信設定を行います。

1. Web ブラウザ(InternetExplorer)を起動し、アドレス入力(URL)欄に以下の値を入力します。
http://[AI900SC の IP アドレス]:8080

2. 左メニューから、**拡張設定**を選択します。

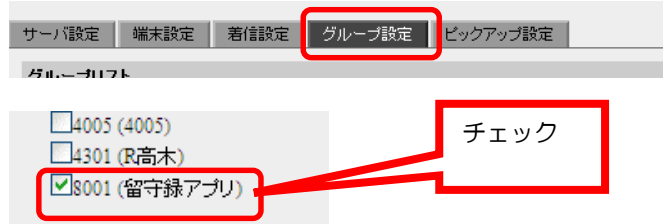
3. 左メニューから、IP **電話設定**をクリックし、上部に表示されたメニューから、**端末設定**をクリックします。

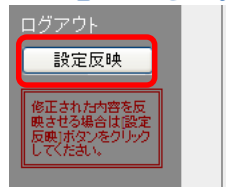
4. 内線端末がリスト表示されます。一番下の、**内線端末を新規追加**をクリックします。

5.　右表の情報を元に入力を行なってください。

端末番号※	anoa ボイスレコーダーアプリで使用する**新規**の内線番号を入力します (自動的に空いている番号が初期値として入力されます)
端末名称※	内線電話帳に表示される名称です “留守録アプリ”等と入力してください
端末名称ﾌﾘｶﾞﾅ※	“ﾙｽﾛｸｱﾌﾟﾘ”等と入力してください
内線電話帳グループ	空欄のままにしてください
メールアドレス	空欄のままにしてください
アカウント※	内線番号を入力します
パスワード※	端末パスワードを入力します
IP アドレス	空欄のままにしてください
MAC アドレス	空欄のままにしてください
外線発信番号※	発信しないため、選択は不要です
発信規制	発信しないため、選択は不要です

6.3.2. 留守応答する外線番号の着信設定

1. **グループ設定**をクリックし、先ほど登録した内線番号を、外線着信番号グループに追加します。

2. 左メニューの一番下、**設定反映**をクリックします。

※電話機システム全体が再起動します。1～2分、電話やネットが使えない状態になりますのでご注意ください。

以上で AI900SC の設定は終了です。

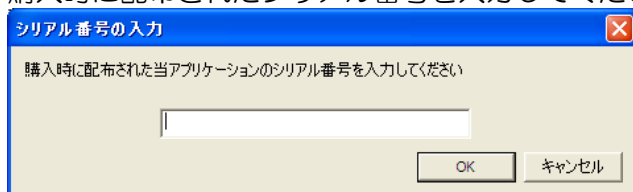
7. 操作方法

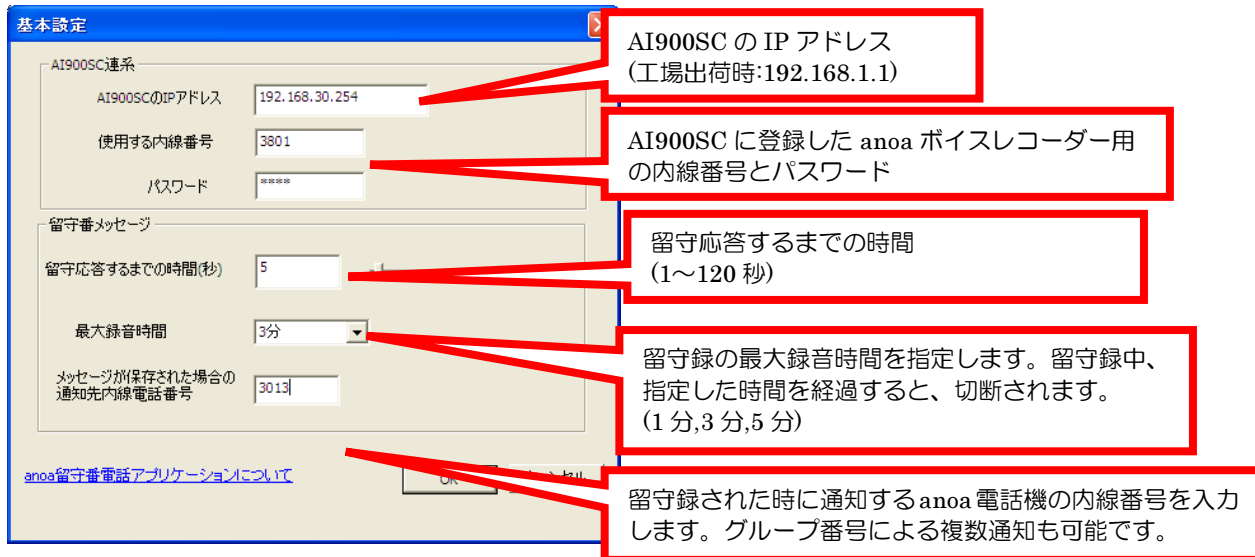
7.1. 起動

Windows のスタートメニューから、anoa **ボイスレコーダーアプリ**を選択し、起動します。

7.1.1. 初回起動時

シリアル番号の入力

初回起動時は、シリアル番号を要求されます。
購入時に配布されたシリアル番号を入力してください。

初期設定

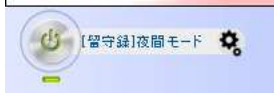
シリアル番号入力直後は、初期設定画面が表示されます。
以下に従い、入力してください。

※初めて実行する場合は、Windows ファイアーウォールにてブロックするかどうかのダイアログが表示されます。必ず、「ブロックを解除する」を選択して下さい。

7.2. 手動実行

7.2.1. 手動実行:留守応答のセット

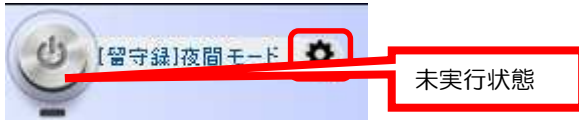
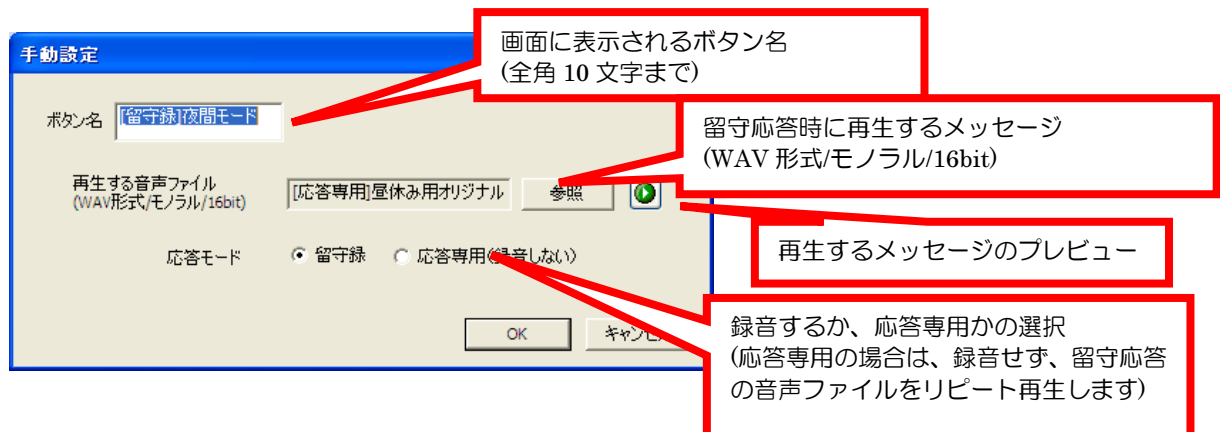
出勤／退社時に、手動で留守応答をセット・解除したい場合に使用します。

Anoa ボイスレコーダーアプリを起動し、あらかじめ応答内容が設定された 3 つのボタンのいずれかをクリックします。（退社時など）

留守応答の待ち受け状態になると、ボタンが緑色に点灯します。
この状態で着信があると、自動的に応答し、メッセージ再生・録音されます。

7.2.2. 手動実行:留守応答の解除

留守応答を解除する時は、再び、同じボタンを押します。(出勤時など)

7.2.3. 手動実行:設定

手動実行、スケジュール実行をしていない状態で、ボタン名右にある設定ボタンをクリックします。

ボタン名、再生する音声ファイル、応答モードが設定できます。
音声ファイルのプレビュー再生も可能です。

7.3. スケジュール実行

あらかじめ決められたスケジュールにそって、留守応答の設定、解除を行いたい場合に使用します。
週間スケジュールと、祝祭日用の単発スケジュールがあります。

※スケジュール実行を行う場合は、スケジュール設定が1つ以上 ON になっている必要があります。インストール直後はすべて OFF になっていますので、スケジュール設定にて1つ以上、ON にしてください。

7.3.1. スケジュールのセット

画面中央部の"**スケジュール実行**"のスライドボタンをクリックすると、スケジュールが実行状態になります。

この状態で、WindowsPC のシステム時刻が、設定したスケジュールの範囲内になった場合に、留守応答が自動的にセットされます。
スケジュールの範囲外になった場合には、自動的に解除されます。

7.3.2. スケジュールの解除

再度、スケジュール実行のスライドボタンをクリックすると、スケジュールが解除状態となります。
設定したスケジュールの時刻になっていても、留守応答はセットされません。

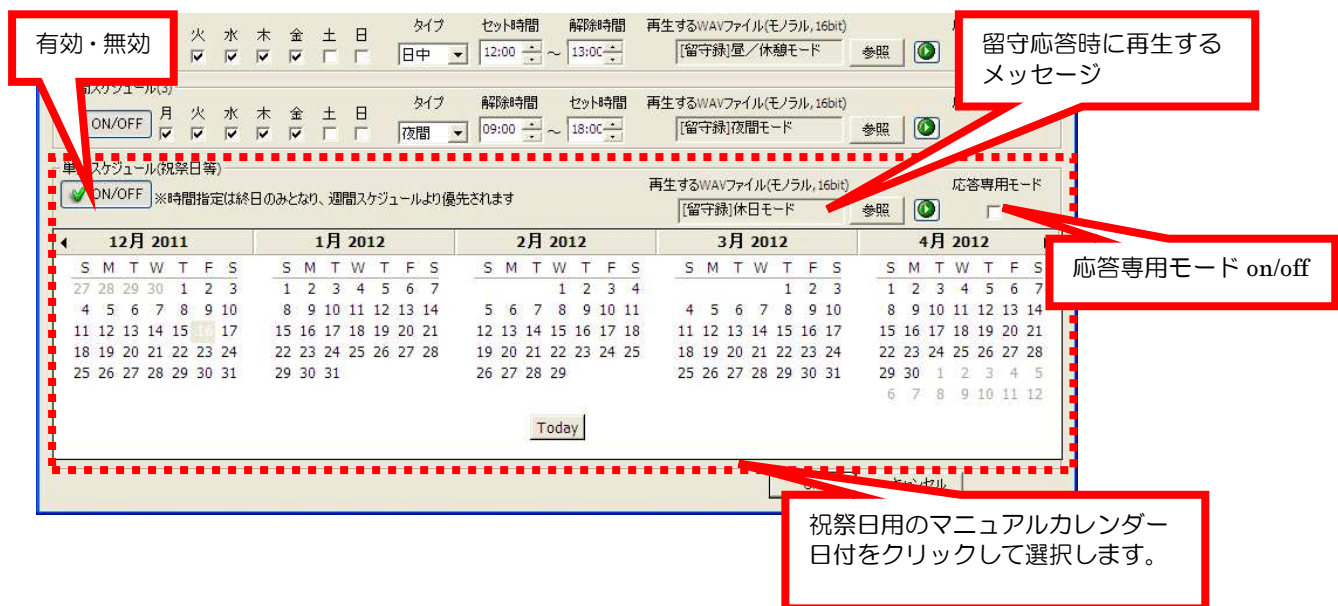
7.3.3. スケジュール設定

手動実行、スケジュール実行をしていない状態で、スケジュール設定をクリックします。

週間スケジュール

設定画面上部が、週間スケジュールです。
曜日、セット／解除時間、留守番メッセージ、応答モードを設定できます。
３つまで設定が可能です。

単発スケジュール

設定画面下部が、祝祭日用のスケジュールです。
時刻指定のタイプは終日（0:00～24:00）のみです。
単発スケジュールは、初期状態ではひとつも設定されていません。

7.4. 録音したメッセージの操作

メッセージが録音されると、リストに表示されます。（最大 200 件）
一番上が最新のデータです。

7.4.1. 録音したメッセージの再生

再生ボタンを押すと、WAV ファイルに関連付けられたメディアプレイヤーが起動し、再生されます。
同時に、New マークが外れ、再生済みとなります。
WAV ファイルへの関連付けが正しくない場合は、再生できないことがあります。
（Windows の初期状態は WindowsMediaPlayer に関連付けられています）

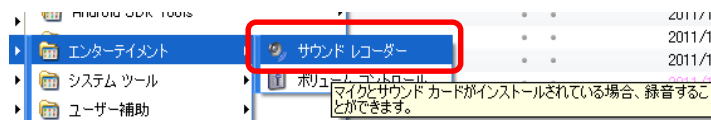
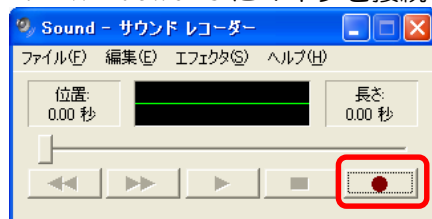
7.4.2. 録音したメッセージの削除

削除ボタンを押すと、録音したメッセージが削除され、リストからも削除されます。
画面一番下の**既読データを全削除**をクリックすると、New マークが付いていない再生済みのデータがすべて削除されます。（確認ダイアログが表示され、OK を押すと削除されます）

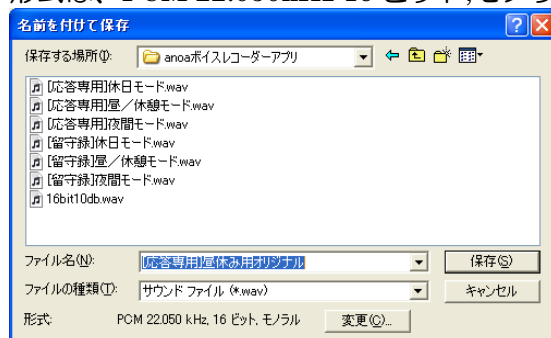
8. オリジナル応答メッセージの作り方

Windows に標準でインストールされているサウンドレコーダーを使用し、オリジナルの応答メッセージを作る方法を紹介します。

※1 分 30 秒を超えるメッセージは再生されません。5〜20 秒程度を目安に録音してください。

1. Windows のスタートメニューから、アクセサリ→エンターテイメント→サウンドレコーダーを選択し、サウンドレコーダーを起動します。

2. WindowsPC にマイクを接続し、一番右の赤い丸ボタンを押すと、録音されます。

3. 四角いボタンで録音を停止し、メニューの、ファイル(F)→**名前を付けて保存**を選択します。

4. ファイルの保存場所を、anoa ボイスレコーダーアプリのインストール場所に指定します。
（デフォルト値 C:¥Program Files¥asumo¥anoa ボイスレコーダーアプリ）

5. ファイル名に、わかりやすい名前をつけて保存してください。
ファイルの種類は、サウンドファイル(*.wav)を選択して下さい。（初期値）
形式は、PCM 22.050kHz 16 ビット,モノラルを選択して下さい。（初期値）

6. anoa ボイスレコーダーアプリの基本設定・スケジュール設定にて、作成した音声ファイルを選択します。

9. 制限事項

No.	制限事項	対処
1	電話回線が 2ch 以上の契約で、2ch 以上の着信があった場合、1 つ目には留守応答しますが、２つ目の着信は留守応答ができません。 （着信し続けます）	2ch 以上が必須の場合は、２つ以上、WindowsPC を用意してください。 その際は、応答までの時間を少しづつずらしてください。
2	留守応答中に、留守応答を解除し、電話に出ることは出来ません。	留守応答終了後、録画されたリストの情報から、アドレスまたは電話番号におかけ直しください。
3	電話機ごと、回線ごと等に分けて録音できる機能はありません。	
4	外線からセット、解除したり、録音したメッセージを再生する機能はありません。	出勤後に WindowsPC にてお聞きください。 もしくは VPN＋リモートデスクトップ機能をお使いください。
5	anoa 電話機への通知は、最大 10 件までしかカウントされません。	anoa 電話機にて、メッセージをクリアする必要があります。
6	同一 WindowsPC 上にて、X-Lite や 3CX Phone 等のソフトフォンとは併用できません。（同一のサウンドデバイス、ネットワークのポートを使用するため）	同一 PC 上で使う場合は、必ず、どちらかを終了させてください。